

たんぽぽ組だより (1月号)

平成29年11月20日 とわわ保育園 担当: 森本

曇りの差が感じられますが、落ち葉や木の葉を拾って集め天気いっほいに体を動かして秋の自然に触れる子ども達です。

先日はお忙しい中運動会にご参加いただきありがとうございます。初めてのかけこで自分でゴールに向かう姿はたくましく感じました。お寿司屋さんの衣装を着てササはステキな運動会たんぽぽさん可愛かったです。

行事では、園の花壇にてさつま芋掘りを行いました。長く伸びた芋をお友だちと掴み「うんとこしよ、とこいしよ」と大きなかけ声とともにカッパいっほい引っ張っていました。さつま芋がとれると「先生見て。とれたよ」と笑顔を見せてくれました。小さいお芋でしたが、自分で掘ったことを喜んでいました。そして服が汚れても夢中になって見つけようと頑張る姿が微笑ましかったです。籠の中を見て「これは〇〇くんが掘ったんだよ」「〇〇ちゃん掘ったのがあるよ」とお友だちと掘れに達成感と感動を合っていました。これからはこくんの行事に参加していくことでさつま芋体験をしていけるよう積極的に取り組んでいきたいと思っています。

また、最近ではちゅうりっぷ組やもも組のお友だちが登園してくると「〇〇ちゃん可愛いね」と頭を優しくなでています。お友だちが泣いていると「自分で泣いて泣いて泣いて」とティッシュを持って涙を拭いてあげると心温まる姿が見られます。また、戸外や園庭での遊びを異年齢児と一緒に楽しみ関わる姿も多く見られているので今後も他のクラスとの関わりを持って思いやりを大切にしていけるような機会を作りたいと思っています。

くおしらせ

クラスでうかごを始めていきたいと思っています。

エプロン(取手付)と中着袋に記名は12月(月)までに

お持ち下さい。よろしくお願ひします。

